LINE@ はじめました！
「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録！
@dzc0159s

JR西労組 WEST UNION

創造・参加・実践

West-BUS ニュース

西日本旅客鉄道労働組合
西日本 JR バス地方本部
〒530-0012
大阪市北区芝田2丁目1番18号西阪急ビル8F
TEL(NTT)06-6373-0315 (JR)071-4585
e-mail nishibus@jw-union.gr.jp
発行責任者　矢田　尊弘
編集責任者　藤原　敏洋

冬季賞与（期末）手当　妥結

夏を上回る！希望の持てる！

1．４５ヶ月　獲得

キャリア・コントラクト・パートナー社員
一　時　金　満　額　回答!!

キャリア社員（冬 12 万）
コントラクト社員・パートナー社員（冬 13 万）

2021 年 10 月 14 日(木) 開催された、第3回執行委員会、第2回支部・分会長会議に於いて、最終確認を行い 10 月 15 日の団体交渉にて(申)第 2 号の申し入れを行い、団体交渉、並びにトップ交渉を重ね、11 月 15 日(月) に最終回答を受け、夏期手当を上回る 1.45 箇月を引き出し妥結した。

この厳しい経営環境の中、夏期手当を上回る成果をたたき出す。

西日本ＪＲバスの経営環境は、コロナ禍の長期化により、昨年度は２１億８千万、今年度の第２四半期も１２億５千万の赤字となっており、今もなお経営危機ともいえる状況におかれている。

そのような厳しい状況の中、西バス地方本部は、会社の存続と組合員の「雇用」と「生活」を守ることを大前提に、これまで会社の施策、一時帰休や配置転換に加え、大阪シティバスへの出向、構造改革、経費節減などの会社施策に協力をしてきた。また、雇用調整助成金の特例処置や産業雇用安定助成金の適用拡大など、ＪＲ連合を通じ、政府に要請し実現してきたことも強く訴えてきた。交渉のなかにおいて、この難局を乗り越えるために西バス地方本部は「最も大切にすべきは人材であり、その人材への投資」を中央本部と共に、強く訴えてきた。組合員の生活レベルを最低限維持しなければ、離職に歯止めがかからなくなること、会社を再建するためには、ＪＲ西労組の組合員の力が必要であり、そのためには、やりがい、働きがい、希望を持たせる必要があると訴え続けてきた。

こうした、西バス地方本部の強い主張に対して会社は、今後６波の到来などで、更に経営が悪化する状況が起これば、来年度以降の賞与は厳しくなるとした上で、これまでコロナ禍の厳しい状況が長期に及ぶ中、日々の安全を守り、公共交通機関として、感染対策をしながら、お客様の暮らしを支えて頂いていることに感謝を申しあげると同時にこれまで経験したことのない厳しい状況を組合員の皆様と共有したうえで、構造改革をはじめとする「変革・復興」に向けた取り組み、そして希望のもてる精一杯の回答を行う、との考え方を示した。

西バス地方本部は、今後も安全を軸に会社存続の危機を乗り越え、組合員の雇用と生活を守り抜き、将来に希望の持てる会社を取り戻す決意を明らかにして妥結と至った。